

市役所新庁舎の建設及び 現庁舎跡地利活用について

令和4年10月4日(火)

幌別西地区、青葉地区 地区懇談会

総務部 本庁舎整備推進室 本庁舎整備推進グループ

新しい市役所庁舎の全体スケジュール

令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 ～7年度 (2024年度～ 2025年度)	令和8年度 (2026年度)
今年	1年後	2、3年後	4年後
基本設計、 地質調査、 地中熱調査、 交通量調査など	実施設計	建設工事、 付帯施設工事、 外構工事	供用開始

4年後の令和8年度に供用開始を予定

11地区連合町内会との意見交換会



令和4年8月22日 中央地区、札内・来馬地区連合町内会
令和4年8月23日 幌別西地区連合町内会
令和4年8月24日 幌別鉄南地区連合町内会
令和4年8月25日 青葉地区連合町内会
令和4年8月30日 登別温泉地区連合町内会
令和4年8月30日 登別地区連合町内会
令和4年9月 1日 美園・若草地区連合町内会
令和4年9月 2日 鷲別地区連合町内会



これまでいただいた主なご意見

たくさんのご意見ありがとうございます

- ・災害時に多くの避難者が避難できる施設にしてほしい
- ・一つの窓口で簡単に手続きできる施設にしてほしい
- ・会議や団体活動ができる広いスペースがある施設にしてほしい
- ・イベントや運動ができ、憩いの場となる公園をつくってほしい
- ・施設内や屋外に飲食のできる機能を設けてほしい
- ・公共交通など施設へのアクセスを整備してほしい など



幌別西地区との意見交換

令和4年8月23日(火) 市民会館



ご意見を踏まえた市の考え(幌別西地区)

【施設規模、デザイン】

- ・人口減少に見合った大きさの市役所にしてほしい
- ・まちのシンボルとなる庁舎となって欲しい

【事業費】

- ・予算規模はどのくらいか

【耐用年数】

- ・何年間運用できるのか

【木材利用】

- ・北海道の木を使ったものなどコンセプトを明解にしてほしい

- ・低層階の2階建てでコンパクトな庁舎を計画
- ・住宅や学校などの周辺環境と調和
- ・大きな公園の中にある市役所庁舎

当初の㎡単価は55万円、延床面積7,600㎡を想定し、建築工事費が42億円を想定
資材の大幅な高騰により、㎡単価が70万円を越える可能性があり、約7,100㎡に削減することを検討(約50億円)

- ・RC造(鉄筋コンクリート造)で計画
- ・耐用年数は50年

- ・建物の内部で木材の利活用を検討
- ・道産材の活用も検討

ご意見を踏まえた市の考え(幌別西地区)

【交通アクセス】

・自家用車では行けない人が増えると考えられるため、交通手段を考慮してほしい

・バス事業者などの公共交通事業者と協議中
・新庁舎周辺の路線など利便性の高い交通手段を検討

【防災機能】

・避難者の人数は何人ぐらいか

1階に400人以上の避難者を一時的に受入可能な避難スペースを検討

【窓口など行政サービス機能】

・ワンストップ窓口は賛成
・高齢者が多くなるため、市役所に行かなくても手続き可能となれば、市役所を小さくできるのではないか

令和4年度中に「窓口業務支援システム」を導入、「書かない窓口」、「何度も聞かない窓口」、「手続き漏れの無い窓口」の実現を目指す

【議場機能】

・議場の使用日数はどのぐらいか
・議場は1階が良いと思う、色々使えらると思う

・議場を使用した議会の開催日数は年間約40日
・多目的な利用や災害時の一時避難スペースの活用を検討



青葉地区との意見交換

令和4年8月25日(木) 緑寿の家



ご意見を踏まえた市の考え(青葉地区)

【施設規模、デザインなど】

- ・2階建ては良い
- ・財政事情を考えるとシンボリック的な庁舎としての優先順位は低い
- ・書庫などで利用することのできる地階を設ける検討は

【構造】

- ・建物の構造は、木造の検討は

【事業費】

- ・全体の予算的なものを教えてほしい

【窓口機能】

- ・ワンストップ窓口は良い

【飲食機能】

- ・一般開放した食堂や週替わりのレストランなどが入ってほしい

低層階2階建てのコンパクトで多くの方に親しまれる庁舎を計画、書類は電子化し、新庁舎には書庫はできるだけ少なく、市民の皆さんが使っていただけるスペースをたくさん設ける計画

RC造(鉄筋コンクリート造)で計画、建物の内部で木材の利活用を検討

当初の㎡単価は55万円、延床面積7,600㎡を想定し、建築工事費が42億円を想定。資材の大幅な高騰により、㎡単価が70万円を超える可能性があり、約7,100㎡に削減することを検討(約50億円)

令和4年度中に「窓口業務支援システム」を導入、「書かない窓口」の実現を目指す

カフェスペースの設置や庁舎敷地の屋外にキッチンカーなどが来ていただけるスペースを検討、土日なども飲食可能な利用も検討

ご意見を踏まえた市の考え(青葉地区)

【行政サービス(ソフト面)の充実】

・市街地から離れ、公共交通機関がないことから、行政サービスについて、基本的な運営方針を教えて欲しい

・高齢化、共働き世帯が増加していることから、出先(支所)の充実を図って欲しい

・出先(支所)での諸手続き、書類の発行増(本人確認:マイナンバーカード活用)

・出先(支所)不可書類の郵送サービスの充実

【考え方】

・基本的な市の考え方は間違っていない

新庁舎の整備をきっかけに、将来を見据えた市民サービスの充実を図るため、

・市民の視点に立った質の高い窓口サービスを提供するため、「書かない窓口」、「何度も聞かない窓口」、「手続き漏れのない窓口」を実現するため、新庁舎の整備を待たずに、令和4年度中に「窓口業務支援システム」を導入し、市民サービスの向上を図ります。

・また、鷺別支所及び登別支所と本庁をつなぐモニターを設置し、支所から市役所の各部署での相談や手続きなどの相談を受けることができるしくみ「リモート窓口」を令和4年度中に導入し、窓口機能の充実を図ります。

今後のスケジュール(令和4年度)

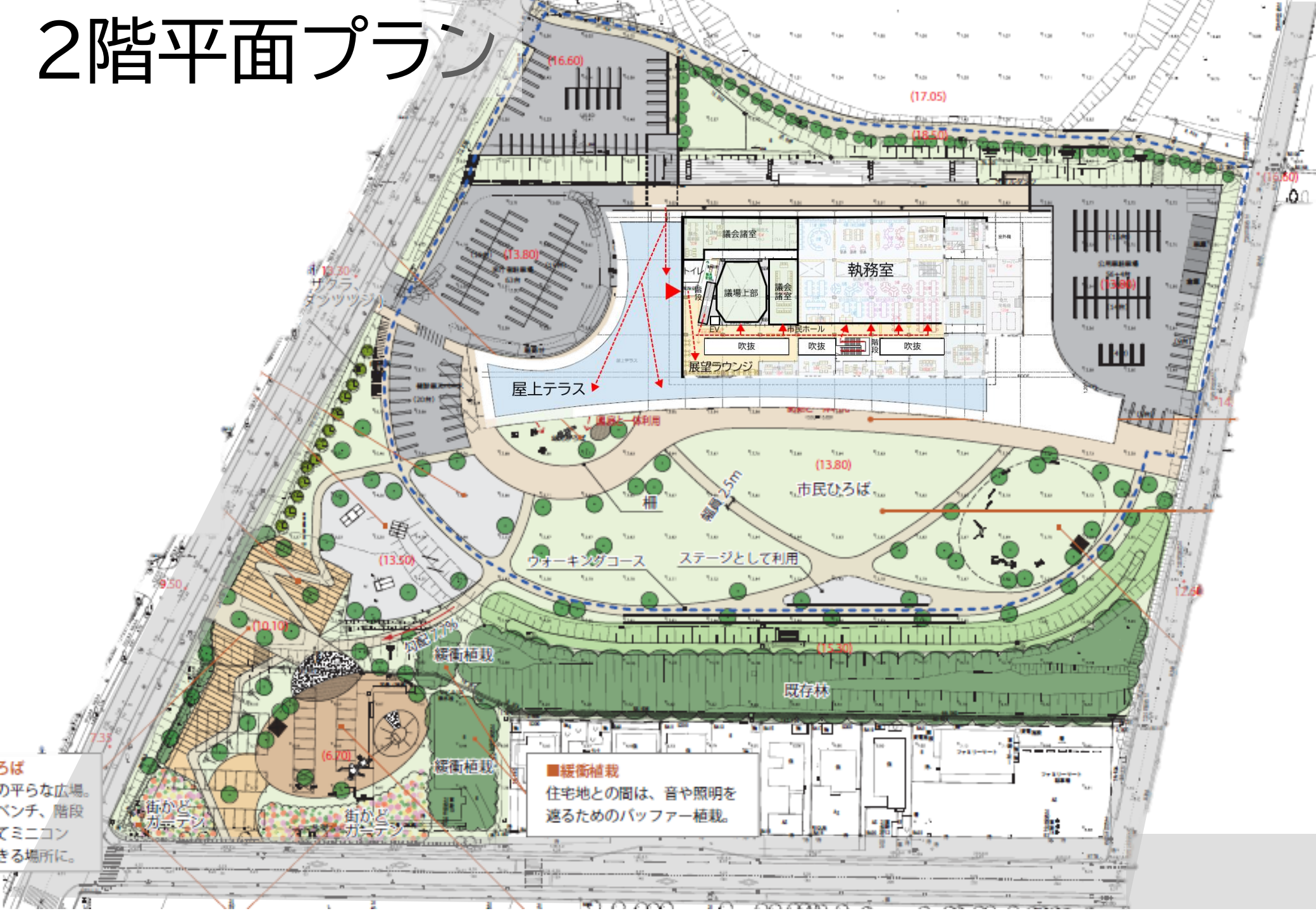
令和4年度						令和5年度
10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
地区懇談会	地区懇談会などを踏まえた基本設計(案)	基本設計(案)策定	基本設計(案)パブコメ	基本設計(案)パブコメ、最終案完成	基本設計完成	実施設計へ
市内11地区連合町内会との意見交換	いただいたご意見を基本設計(案)に反映	年内に基本設計(案)の策定予定	市議会に情報提供、広報・市ウェブに公表	パブリックコメントでのご意見の反映を検討	市議会に基本計画(最終案)を情報提供	基本設計を公表、基本設計を踏まえ実施設計のスタート

令和4年度は新庁舎の基本設計

新庁舎平面プラン(1階、2階)

R4.9月末最新

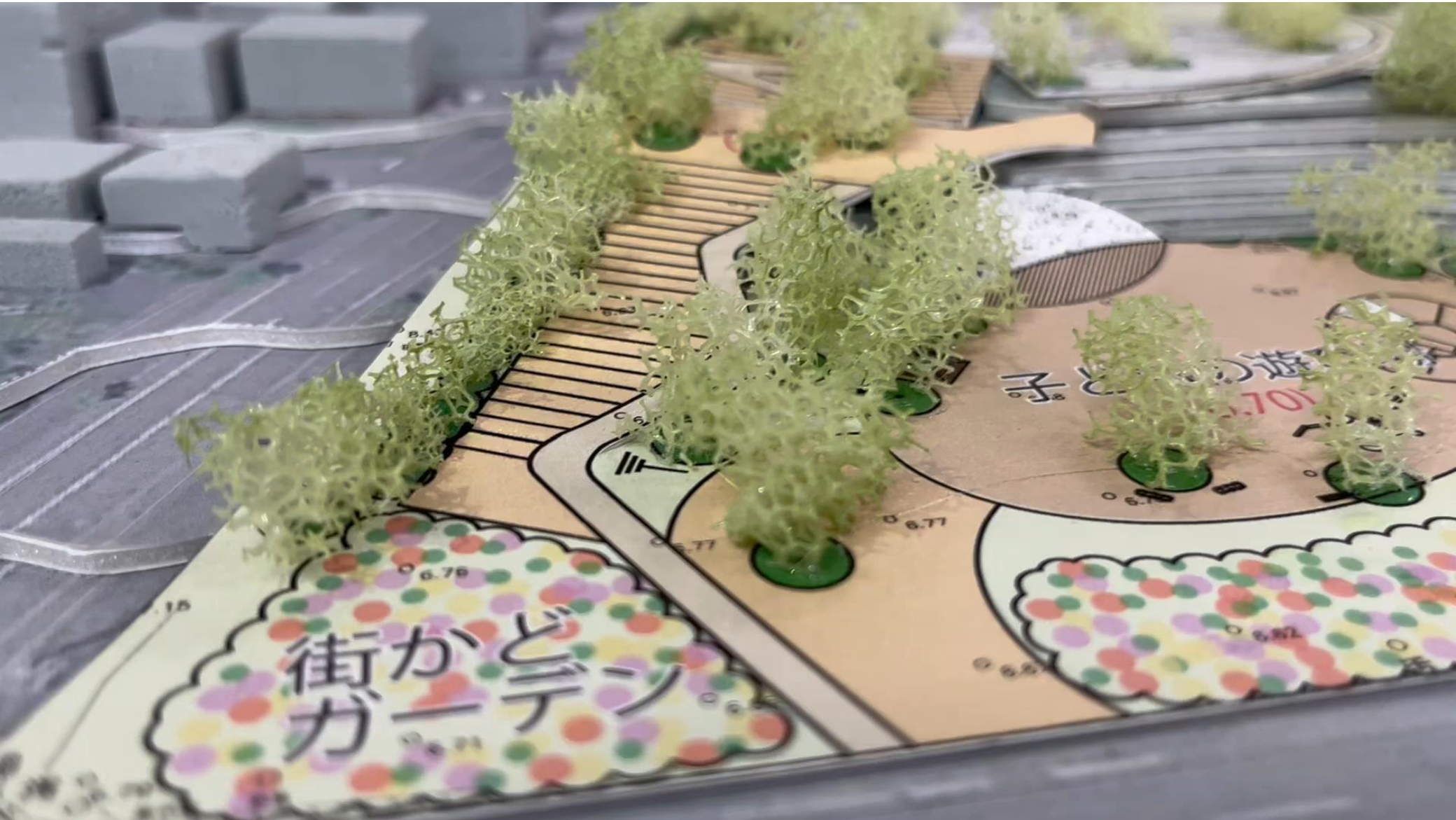
2階平面プラン



市民ひろば
の平らな広場。
ベンチ、階段
でミニコン
クリート
できる場所に。

■緩衝植栽
住宅地との間は、音や照明を
遮るためのバッファー植栽。

新庁舎イメージ模型



新庁舎イメージムービー

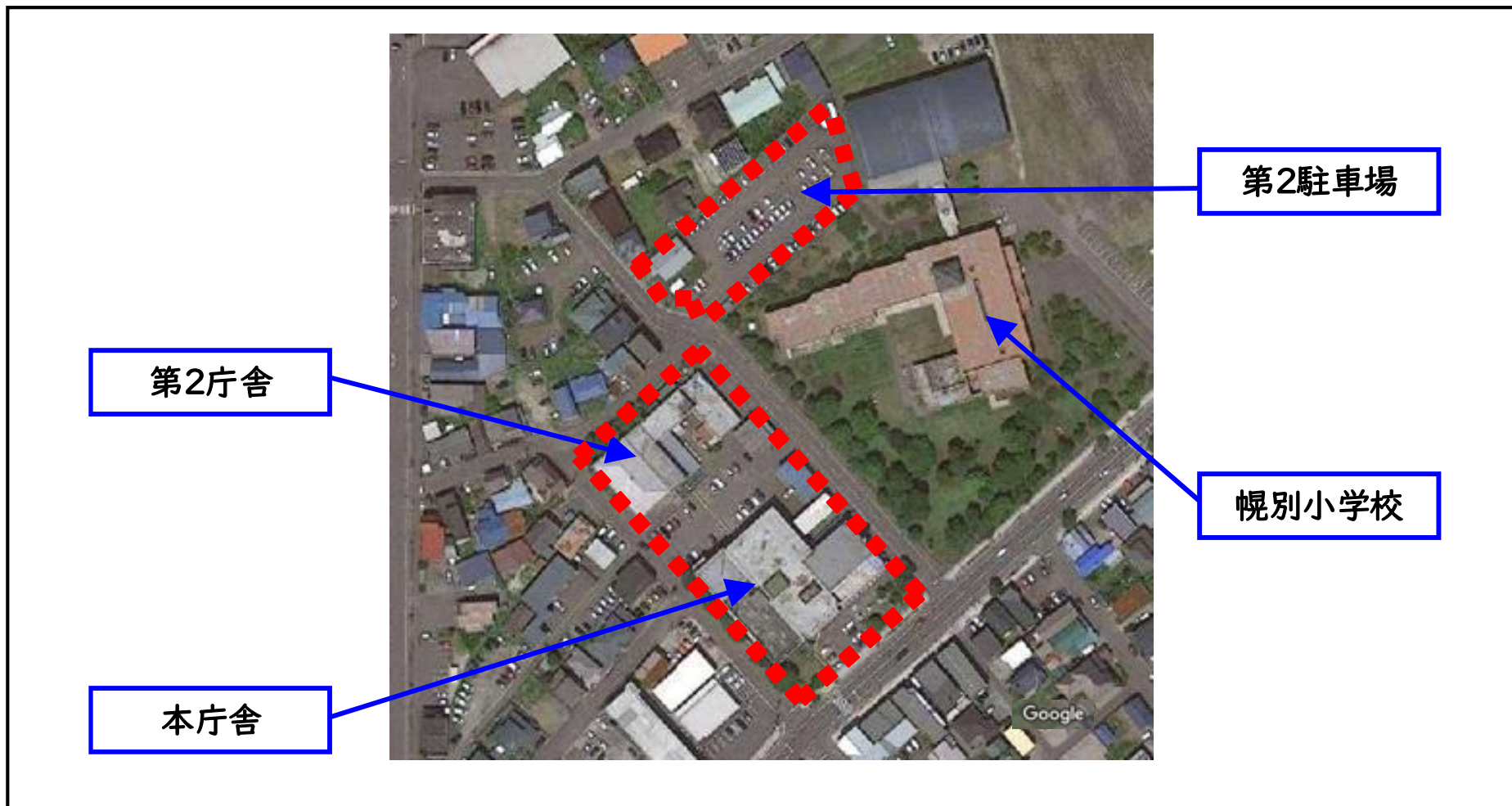
現在の市役所庁舎の跡地利活用 について



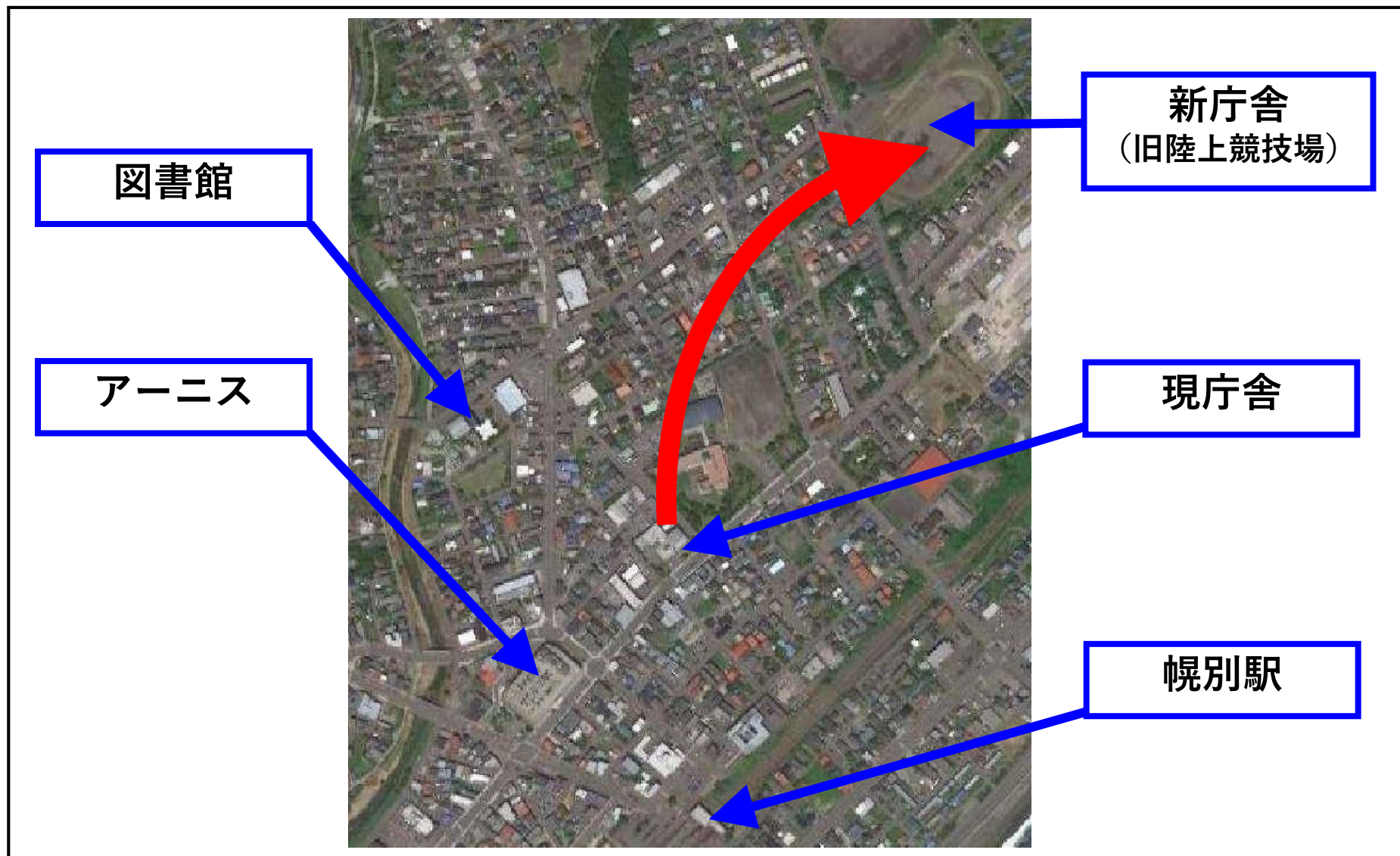
現在の市役所庁舎の跡地について

●敷地面積:約9,200㎡

【内訳】本庁舎・第2庁舎:約6,500㎡+第2駐車場:約2,700㎡



中央地区の全体像



今後のスケジュール

令和4年度(2022年度)

7~9月

各種団体との
意見交換

10月

地区懇談会に
おける意見交換

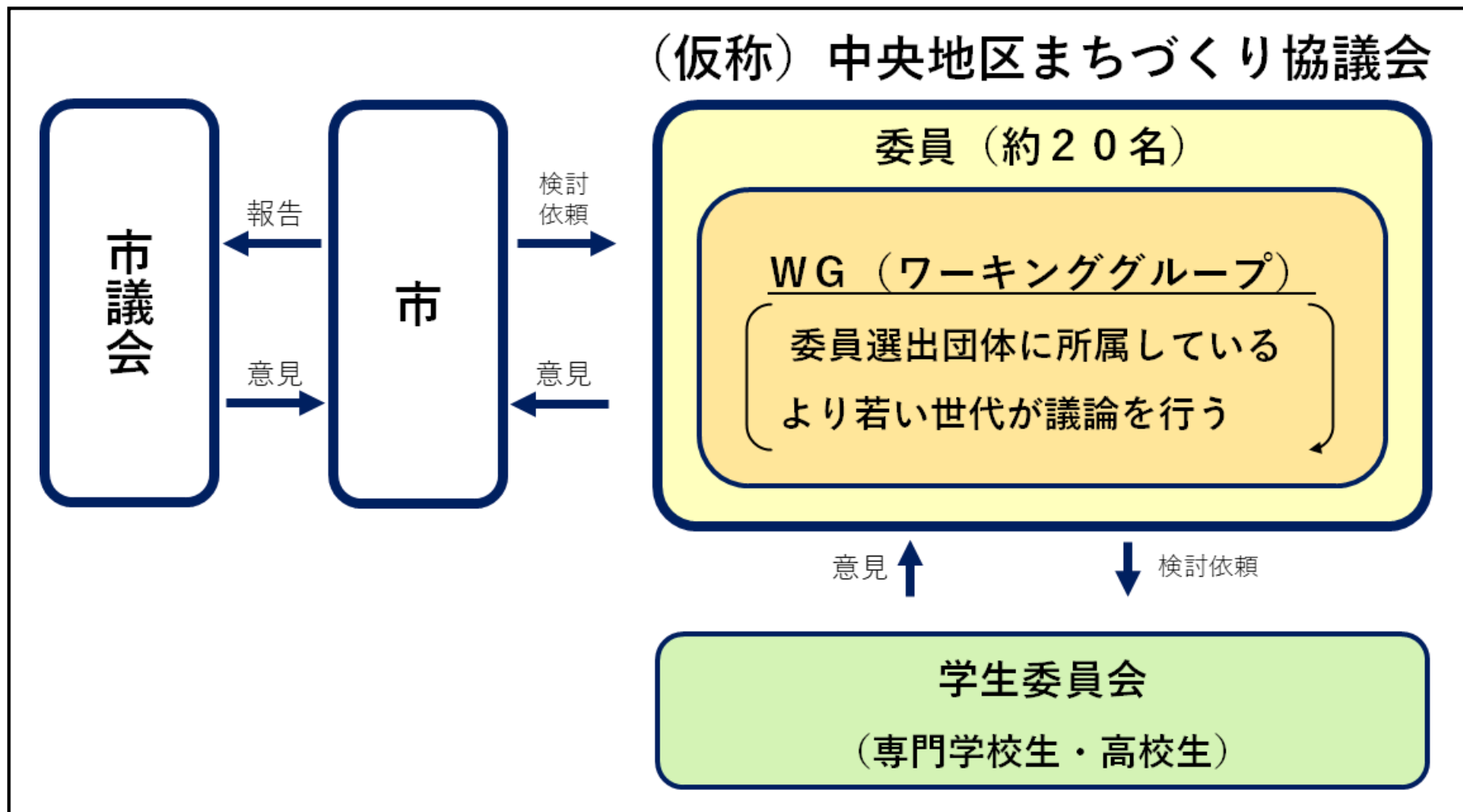
11月

協議会設立

協議会での検討

市役所現庁舎の跡地利活用について
令和5年度中に方向性決定
(2023年度)

(仮称)中央地区まちづくり協議会 の体制(案)について



これまでの各種団体との意見交換の状況

約40団体との意見交換で
多かった意見としては…

意見内容	団体件数
宿泊施設	21
集会機能のある施設	16
子どもの遊べる・学べる施設	14
複合施設(宿泊施設+行政機能など)	12
イベント等を開催できる広場	9
図書館	7
商業施設	5
公園	5

※複数意見の団体もあるため、団体件数の合計が団体数よりも多い件数となっています